

「卒業生の歩み」

18CB 昭和42年工業化学科卒業 左巻 健男

「ほどほどの人生でいい、自分を失わないでオレ的に生きられる人生さえあれば。」

中工時代、化学はわからなかったが好きだった。いま、化学など自然科学の教育を研究中。好きなことで暮らせるので満足している。

中工を出てから千葉大学、東京学芸大学大学院を経て教員に。公立中学校教諭、東京大学教育学部附属中・高等学校教諭、京都工芸繊維大学教授、同志社女子大学現代社会学部現代こども学科教授(現職)

著書:「理科の基礎・基本 おもしろ除業入門」(明治図書出版)

「おもしろ実験ものづくり事典」(編著 東京書籍)

「新しい科学の教科書」(3巻 執筆代表 文一総合出版)

「入門ビジュアルエコロジー おいしい水 安全な水」

(日本実業出版社)

「化学超入門」(編著 日本実業出版社)など多数。